

【2022年12月5日】
送付件数 本票含め3枚

報道機関 各位

件名：仁保地区の地域活性化「豆腐づくり・お菓子づくり体験イベント」に協力！

山口大学経済学部経営学科・藤田健ゼミでは、マーケティング論の研究・実践活動を行っております。このたび、山口市仁保地区「道の駅 仁保の郷」が主催する地域活性化の取り組み「豆腐づくり・お菓子づくり体験イベント」に、藤田ゼミの学生たち（3年生）が協力することになりました。

山口市仁保地区は自然豊かな農村地帯で、「農」を楽しむ人たちが多く暮らしています。仁保地区の方々には、地元で作られた農作物を使って、田舎の自然のめぐみを楽しんでもらうイベントを開催したいと考えておられました。そこで、藤田ゼミの学生たちが協力し、イベントの企画、運営、マーケティングを進め、このたび開催の運びとなりました。当日の参加者は、山口大学学生を中心に15名程度となっております。

藤田ゼミの学生は、地域活性化のためのマーケティング支援に取り組んでいますので、その取り組みをご覧いただければと考えております。

つきましては、当日の取材及び報道等について、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、「3密」に留意し開催するとともに、来場者へのマスクの着用等をお願いいたします。

日 時：2022年12月11日(日) 10時30分～15時00分

※受付は10:00から

場 所：仁保地域交流センター（山口県山口市仁保中郷1041）1階調理室

内 容：午前中に豆腐づくり、午後にスイーツづくりを行い、それぞれを試食します。

① 午前中（第1部）

- ・ 学生たちが仁保地区の「農」を楽しむ暮らし方を紹介するストーリーを披露します。
- ・ 山口県庁生活衛生課の指導を受けて「正しい手洗い」の実践をします。
- ・ 仁保地区の高齢者の指導を仰ぎながら、仁保地区やその周辺の地域で採れた大豆をつかって豆腐を作り、ランチタイムに試食をします。

② 午後（第2部）

- ・ おからや豆乳を使ってスイーツを作り、試食します。仁保地区には豆腐を使った「イチ押しスイーツ」がなかったため、藤田ゼミの学生がレシピを探し出し、仁保地区の人と一緒に試作する予定です。

対 象 者：一般の市民、学生

◆本件に関する詳細は下記までお問い合わせください

山口大学経済学部経営学科 准教授 藤田 健

TEL/FAX 083-933-5528 (研究室直通)

E-mail fujitat@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学

総務企画部総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田 1677-1

TEL 083-933-5007

FAX 083-933-5013

E-mail sh011@yamaguchi-u.ac.jp